



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 東邦ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8129 URL <http://www.tohohd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 矩男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 荻野 守 (TEL) 03-4330-3735
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	539,360	3.8	4,110	△18.8	6,059	△15.1	3,364	△8.9
23年3月期第2四半期	519,858	9.1	5,060	73.5	7,140	61.1	3,692	61.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 3,826百万円(26.2%) 23年3月期第2四半期 3,032百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	43 42	— —
23年3月期第2四半期	49 62	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	515,965	114,884	22.3
23年3月期	518,389	110,916	21.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 114,884百万円 23年3月期 110,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8 00	—	8 00	16 00
24年3月期	—	8 00			
24年3月期(予想)			—	8 00	16 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,075,000	1.5	6,900	18.2	9,500	0.2	4,900	△32.7	64 75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (—)、除外 一社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	78,270,142株	23年3月期	74,582,502株
24年3月期2Q	3,088,157株	23年3月期	95,157株
24年3月期2Q	77,491,769株	23年3月期2Q	74,408,500株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

1株当たり予想当期純利益は、自己株式の取得を含めて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは適正利益の確保を大前提に、当社独自の顧客支援システムを競争優位として提案型の営業活動を展開すると共に、未妥結・仮納入、総価取引、薬価差問題等の流通課題の改善に取り組みました。

グループの業容拡大の状況としては、本年4月1日に株式会社ショウエー（本社：青森県青森市）を株式交換により完全子会社といたしました。

また、本年4月に新たな物流拠点として、「TBC九州」（熊本県荒尾市）を竣工、従来「TBC岡山」から行っていた九州・沖縄地区への医薬品の供給を「TBC九州」へ切替え、物流面でのサービス向上と物流リスクの分散を図りました。

さらに、新たな消費者向けサービスとして、子会社の株式会社e健康ショップが「おくすり予約」（OTC医薬品のネット予約）をスタートさせました。

このような状況において、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高539,360百万円（前年同期間比3.8%増）、営業利益4,110百万円（前年同期間比18.8%減）、経常利益6,059百万円（前年同期間比15.1%減）、四半期純利益3,364百万円（前年同期間比8.9%減）となりました。

セグメントの業績の概略は以下のとおりです。

医薬品卸売事業では、医療用医薬品市場が前年同期間比3.4%（クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推計）の伸長となったのに対し、当社は適正利益の確保の業務運営や提案型営業の成果によりほぼ市場平均並みの伸長をすることができました。当第2四半期連結累計期間の売上高は519,870百万円（前年同期間比3.3%増）、セグメント利益（営業利益）は1,774百万円となりました。

調剤薬局事業では、前期の新規連結子会社の増加の効果や既存子会社の順調な拡大により、当第2四半期連結累計期間の売上高は36,294百万円（前年同期間比14.5%増）、セグメント利益（営業利益）は2,026百万円となりました。

治験施設支援事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は109百万円、セグメント利益（営業利益）は364百万円となりました。

情報機器販売事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は648百万円、セグメント損失（営業損失）は17百万円となりました。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、378,745百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が805百万円、その他の流動資産が1,403百万円それぞれ増加し、現金及び預金が8,076百万円、商品及び製品が4,041百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.8%増加し、137,219百万円となりました。これは、建物及び構築物が2,155百万円、有形リース資産が1,284百万円、投資有価証券が5,167百万円それぞれ増加し、のれんが969百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、515,965百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、359,611百万円となりました。これは、短期借入金が5,084百万円増加し、支払手形及び買掛金が10,323百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、41,469百万円となりました。これは、長期リース債務が1,079百万円、繰延税金負債が1,647百万円それぞれ増加し、長期借入金が3,400百万円、負ののれんが864百万円それぞれ減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、401,080百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、114,884百万円となりました。これは、資本剰余金が3,259百万円、利益剰余金が2,643百万円、その他有価証券評価差額金が461百万円、自己株式が2,460百万円それぞれ増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較し9,297百万円減少しました。その結果、当第2四半期連結累計期間末の資金残高は19,813百万円（前年同期間比5,513百万円減少）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、5,926百万円（営業活動によるキャッシュ・フローが前年同期間比11,379百万円減少）となりました。これは資金増加要因として、税金等調整前四半期純利益6,236百万円を計上、減価償却費1,310百万円、のれん償却額1,146百万円、たな卸資産の減少額5,596百万円がありましたが、資金減少要因として、負ののれん償却額864百万円、退職給付引当金減少額807百万円、売上債権の増加額4,444百万円、仕入債務の減少額10,897百万円、法人税等の支払額2,581百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、2,569百万円（投資活動によるキャッシュ・フローが前年同期間比2,720百万円減少）となりました。これは、有形固定資産の売却による収入254百万円、貸付金の回収による収入222百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出1,148百万円、関係会社株式の取得による支出1,260百万円、貸付による支出547百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、1,710百万円（財務活動によるキャッシュ・フローが前年同期間比1,469百万円増加）となりました。これは、長期借入れによる収入から長期借入金の返済による支出を差し引いた資金の純増加額1,912百万円がありましたが、短期借入金の純減少額227百万円、自己株式の取得による支出2,460百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出290百万円、配当金の支払額595百万円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間の連結業績は当初予想を上回る結果となりましたが、来年4月の薬価改定の影響等不透明な要素もあるため、平成23年5月11日発表の平成24年3月期の通期連結業績予想は変更していません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第 1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月 4 日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,169	25,093
受取手形及び売掛金	258,654	259,460
有価証券	501	501
商品及び製品	64,052	60,010
その他	33,498	34,901
貸倒引当金	△1,210	△1,221
流動資産合計	388,666	378,745
固定資産		
有形固定資産	59,346	62,502
無形固定資産		
のれん	16,144	15,175
その他	2,907	2,950
無形固定資産合計	19,052	18,126
投資その他の資産		
その他	54,806	59,708
貸倒引当金	△3,482	△3,117
投資その他の資産合計	51,323	56,590
固定資産合計	129,722	137,219
資産合計	518,389	515,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	336,090	325,766
短期借入金	15,264	20,349
1年内償還予定の社債	370	322
未払法人税等	2,464	2,038
賞与引当金	3,345	3,425
役員賞与引当金	143	51
返品調整引当金	335	295
災害関連損失引当金	298	121
資産除去債務	1	—
その他	6,311	7,241
流動負債合計	364,624	359,611
固定負債		
社債	30	30
長期借入金	19,680	16,280
退職給付引当金	2,273	2,053
資産除去債務	673	681
負ののれん	3,637	2,773
その他	16,553	19,651
固定負債合計	42,848	41,469
負債合計	407,472	401,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,649	10,649
資本剰余金	42,884	46,144
利益剰余金	58,177	60,820
自己株式	△47	△2,507
株主資本合計	111,663	115,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,757	4,219
土地再評価差額金	△4,567	△4,442
その他の包括利益累計額合計	△809	△222
新株予約権	62	—
純資産合計	110,916	114,884
負債純資産合計	518,389	515,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	519,858	539,360
売上原価	474,862	494,243
売上総利益	44,995	45,117
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	19,271	19,785
賞与引当金繰入額	3,137	3,408
役員賞与引当金繰入額	66	46
退職給付引当金繰入額	238	145
福利厚生費	3,215	3,457
車両費	715	757
貸倒引当金繰入額	—	△217
減価償却費	1,328	1,310
のれん償却額	1,056	1,146
賃借料	3,514	3,560
租税公課	558	544
その他	6,834	7,061
販売費及び一般管理費合計	39,935	41,006
営業利益	5,060	4,110
営業外収益		
受取利息	85	78
受取配当金	396	602
受取手数料	1,298	1,384
負ののれん償却額	1,039	864
持分法による投資利益	54	6
雑益	725	634
営業外収益合計	3,601	3,570
営業外費用		
支払利息	321	273
仮払消費税の未控除損失	1,090	1,226
雑損失	108	121
営業外費用合計	1,520	1,621
経常利益	7,140	6,059

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
特別利益		
固定資産売却益	59	47
投資有価証券売却益	162	117
貸倒引当金戻入額	91	—
事業譲渡益	9	—
段階取得に係る差益	—	252
災害見舞金	—	245
その他	50	107
特別利益合計	373	770
特別損失		
固定資産処分損	90	79
減損損失	—	194
関係会社株式評価損	—	228
退職給付制度改定損	107	—
債務保証損失引当金繰入額	186	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	334	—
その他	104	90
特別損失合計	824	593
税金等調整前四半期純利益	6,689	6,236
法人税、住民税及び事業税	3,624	2,056
法人税等調整額	△607	815
法人税等合計	3,016	2,871
少数株主損益調整前四半期純利益	3,673	3,364
少数株主利益	△19	—
四半期純利益	3,692	3,364

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,673	3,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△681	462
持分法適用会社に対する持分相当額	40	△0
その他の包括利益合計	△640	461
四半期包括利益	3,032	3,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,049	3,826
少数株主に係る四半期包括利益	△17	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,689	6,236
減価償却費	1,328	1,310
減損損失	—	194
のれん償却額	1,056	1,146
負ののれん償却額	△1,039	△864
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,161	△807
返品調整引当金の増減額(△は減少)	5	△52
賞与引当金の増減額(△は減少)	29	6
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	△191
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△242	△471
災害関連損失引当金の増減額(△は減少)	—	△177
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	186	—
受取利息及び受取配当金	△482	△680
支払利息	321	273
固定資産除売却損益(△は益)	31	32
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△60	△94
関係会社株式評価損	—	228
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	0
ゴルフ会員権評価損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	272	△4,444
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,265	5,596
その他の資産の増減額(△は増加)	1,715	△828
仕入債務の増減額(△は減少)	3,565	△10,897
その他の負債の増減額(△は減少)	673	749
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,947	△719
その他の損益(△は益)	△326	△517
小計	8,336	△4,973
利息及び配当金の受取額	486	696
利息の支払額	△302	△270
法人税等の支払額	△4,815	△2,581
その他	1,748	1,202
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,453	△5,926

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△192	△162
定期預金の払戻による収入	1,204	311
有価証券の売却による収入	1,598	—
有形固定資産の取得による支出	△1,451	△1,148
有形固定資産の売却による収入	213	254
無形固定資産の取得による支出	△316	△349
無形固定資産の売却による収入	27	3
投資有価証券の取得による支出	△47	△54
投資有価証券の売却による収入	494	123
関係会社株式の取得による支出	△238	△1,260
関係会社株式の売却による収入	—	41
貸付けによる支出	△1,040	△547
貸付金の回収による収入	213	222
その他	△314	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	151	△2,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,723	△227
長期借入れによる収入	7,435	4,928
長期借入金の返済による支出	△4,811	△3,015
社債の買入消却による支出	△34	—
社債の償還による支出	△95	△48
自己株式の取得による支出	△0	△2,460
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△361	△290
配当金の支払額	△588	△595
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,179	△1,710
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,425	△10,205
現金及び現金同等物の期首残高	22,645	29,111
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	256	907
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,327	19,813

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	医薬品 卸売事業 (百万円)	調剤薬局 事業 (百万円)	治験施設 支援事業 (百万円)	情報機器 販売事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	487,562	31,683	202	408	519,858	—	519,858
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	15,631	8	—	73	15,713	△15,713	—
計	503,194	31,692	202	482	535,571	△15,713	519,858
セグメント利益又は損失 (△)	4,391	1,058	△43	△251	5,155	△95	5,060

(注) 1. 調整額は、内部取引の消去と未実現利益の消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	医薬品 卸売事業 (百万円)	調剤薬局 事業 (百万円)	治験施設 支援事業 (百万円)	情報機器 販売事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	502,466	36,285	109	498	539,360	—	539,360
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,404	8	—	149	17,562	△17,562	—
計	519,870	36,294	109	648	556,922	△17,562	539,360
セグメント利益又は損失 (△)	1,774	2,026	364	△17	4,147	△36	4,110

(注) 1. 調整額は、内部取引の消去と未実現利益の消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
該当事項はありません。